

子ども家庭支援センターあそびひろばの状況について

1 新型コロナウイルス感染症への対応について

(1) あそびひろばの実施状況

令和2年3月7日から6月7日までの全施設休館後、6月8日から午前と午後の利用時間帯及び利用組数を設定し、予約制であそびひろばを再開した。

現在の利用組数は、各子ども家庭支援センター午前午後各10組、谷中分室各5組である。

(2) イベントの実施状況

令和2年2月21日から休止していたイベントは、11月1日から利用者の要望が高い「身体測定」や「親子ふれあいあそび」などに限定し、参加人数を絞って再開した。

2 オンラインによる取り組み

(1) 動画の作成

- ① あそびひろばの休館及び利用制限中の家庭内での親子遊びの題材として、動画「親子で実践！てあそび・ふれあいあそび」二編及び「お家でできる ハンカチあそび」一編を作成し、YouTube 台東区公式チャンネル及び台東区公式ホームページに掲載した。
- ② 育児に悩む家庭に向けて、育児のヒントを電話相談形式で理解しやすく、また短い時間で解説する動画『子育てお悩み解決し隊』を作成し、CATVで放映するとともに台東区公式チャンネルで配信している。これまで「イヤイヤ期の対処法について」「子育て中のイライラ対処法について」を配信した。



(2) web 会議システムの活用

保護者同士がオンラインで対話・交流することにより育児不安の解消を図るため、「オンラインひろば～Zoomでしゃべり場～」の実施環境を整備した。